

「スポーツで笑顔を未来へ」

ニュースレター2022年 7 月号

7月1日から7月31日の活動をまとめました

新型コロナの第7波が全国に広がった7月、恒例の中高生のスポーツボランティア育成講座には過去最大の141名が参加してくれました。

7月3日(日) スポチャレ泉(MIFA フットボールクラブなど) FUN-TE ボランティア活動 プロからアマチュアまで21もの団体がサポートして開催された「様々なスポーツ体験」企画のイベント、ボランティアとして参加しましたが1,000名を越える親子が参加し大変盛況でした。





7月5日(火) S V からのお知らせ(共生社会作りセミナー/ランバイクボランティア募集)

7月9日(土) 3X3イベントサポート (ゼビオアリーナ仙台) ~ 10 目(日)も

全国を転戦し優勝を競う3人制のバスケット、今後のために両日ボランティアとして各10名が参加しました。





7月14日(木) S V からのお知らせ(東北スポーツボランティアサミットについて)

7月14日(木) ボッチャ体験打合せ (仙台市役所)

7月14日(木) 生涯学習支援センター打合せ (12月研修について)

7月16日(土) 中高生スポーツボランティア育成講座説明会 (17日2回・21日も実施)

2014年から始まった中高生のためのイベント、少しずつ研修会の内容も変えながら本年も説明会を開催、参加者が過去最高となったこともあり、合計4回に141名が参加しました。



7月18日(月・祭) ランバイクイベントボランティア (イオン利府)

U6年代のランバイクの全国大会、その東北予選会のサポートを初めて実施しました。課題もありましたがこれも次につながればと思います。







7月20日(水) コミッションオンライン打合せ(仙台・札幌)

7月21日(木) S V からのお知らせ(会員数報告/羽生選手への想い)

7月21日(木) コミッション打合せ

7月23日(土) 福祉セミナー (発達障害について/仙台市市民活動サポートセンター)

今年の3月から始まった「センサリールーム」の取組は、バスケットの仙台89ERS、女子サッカーのマイナビ仙台レディース、そしてサッカーJ2のベガルタ仙台で合計4回開催されました。感覚過敏などの症状がある御家族向けの企画でしたが、その背景にある「発達障害」について、関係者とともに学びました。

7月26日(火) S V からのお知らせ(会員名簿の共有)

7月30日(土) S V理事会 (青葉中央市民センター/10名参加)